



## PRESS RELEASE

2021年11月11日

### アッヴィ、PRIDE 指標 2021 でゴールドを受賞

- LGBTQ に関する取り組みが評価され今年初めてゴールドを受賞
- 社内環境整備にとどまらず、東京レインボープライド 2021 に参加し、社会に向けてメッセージを発信
- 目指すは、この社会の誰もがその人らしく笑顔ある日々を過ごせること

アッヴィ合同会社(本社:東京都港区、社長:ジェームス・フェリシアーノ)は、任意団体 work with Pride が 2021 年 11 月 11 日に発表した PRIDE 指標 2021 で、ゴールドを受賞したことをお知らせします。

### アッヴィの LGBTQ に関する取り組み

アッヴィでは、性別、国籍、年齢、性的指向、性自認、文化、働き方の違いや、障がいの有無などにかかわらず、自分らしくいられること、敬意と尊厳を持って扱われていることが実感できること、そうした職場環境を目指し、以下の施策を実施しています。

- 同性婚・事実婚を、法律婚と同じ扱いにすることを明記した結婚に関するガイドラインを導入(2020年)
- LGBTQ に関する e ラーニングの導入(基礎編と管理職編)
- LGBTQ に関する定期的な情報共有(イントラ掲載、ニュースレター配信など)
- 外部講師(トランスジェンダー)によるオンライン講演会+パネルディスカッションの実施
- 社内向け文化醸成イベント「アッヴィ カルチャー ウィーク」での LGBTQ やアンコンシャスバイアスの理解を深める講演会の実施
- LGBTQ 相談窓口(社内外)の設置
- Teams において PRIDE チャンネルを立ち上げ、社員間での情報共有を促進

社内環境整備にとどまらず、今年は東京レインボープライド 2021\*に参加し、社会に向けて当社の取り組みや想いを発信しました。

社長のジェームス・フェリシアーノは次のように述べています。「アッヴィでは、ダイバーシティ&インクルージョンを戦略の重要な施策の一つととらえ、多様性のある組織とインクルーシブな職場環境づくりを推進しています。どんなバックグラウンドを持った人もアッヴィでの働き方・生き方を自ら選択



することで、自分らしく生きることを応援しています。それにより、イノベーションを生み出し、社会に価値を提供する企業として持続的な成長を目指しています。今回、その取り組みが評価され、ゴールドをいただけたことをうれしく思います」

アッヴィは、「自分らしく生きる毎日を、共に。」のスローガンの下、この社会の誰もがその人らしく笑顔ある日々を過ごせることを目指して、同じ思いを持つ人々と共に行動していきます。

\*東京レインボープライド 2021 については、こちらからご覧いただけます。

<https://tokyorainbowpride.com/>

### PRIDE 指標について

PRIDE 指標は、日本初の、LGBTQ に関する企業等の取り組みの評価指標です。PRIDE 指標 2021 は、「Policy(行動宣言)」、「Representation(当事者コミュニティ)」、「Inspiration(啓発活動)」、「Development(人事制度・プログラム)」、「Engagement/Empowerment(社会貢献・渉外活動)」の5指標について評価項目が設定されています。各指標内で指定の要件を満たしていれば1点が付与されます。すべての指標を満たせば5点満点ゴールドとなり、4点でシルバー、3点でブロンズとなります。詳細はこちらからご覧いただけます。 <https://workwithpride.jp/pride-i/>

### アッヴィについて

アッヴィのミッションは現在の深刻な健康課題を解決する革新的な医薬品の創製と提供、そして未来に向けて医療上の困難な課題に挑むことです。患者さん一人ひとりの人生を豊かなものにするため次の主要領域に取り組んでいます。免疫疾患、がん、神経疾患、アイケア、ウイルス、ウイメンズヘルス、消化器疾患、さらにアラガンエステティクスポートフォリオの製品・サービスです。アッヴィの詳細については、[www.abbvie.com](http://www.abbvie.com) をご覧ください。Twitter アカウント [@abbvie](https://twitter.com/abbvie)、[Facebook](https://www.facebook.com/abbvie)、[LinkedIn](https://www.linkedin.com/company/abbvie) や [Instagram](https://www.instagram.com/abbvie) でも情報を公開しています。

日本においては、1,300 人を超える社員が、医療用医薬品の開発、輸入、製造販売に従事しています。自己免疫疾患、肝疾患、神経疾患、がんの各領域を中心に、患者さんの人生を豊かにしたいと願い、日々の業務に取り組んでいます。詳しくは、[www.abbvie.co.jp](http://www.abbvie.co.jp) をご覧ください。